

業界のタイムリーな情報をお手元に

ビルメン

<http://www.fukuoka-bma.jp>

FUKUOKA

4

2011年度 第17回 都市ビル環境の日
第4回「子ども絵画コンクール」優秀作品

2012(平成24)年 卯月 :Volume 220



『未来のスーパー・リサイクル公園』北九州市立曾根小学校4年 竹永 彩由美さんの作品

編集・発行／公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号（藤田ビル2F） TEL (092) 481-0431 FAX (092) 481-0432



ビルメン再起動への 会長伝言板

公益社団法人
福岡県ビルメンテナンス協会
会長 金子 誠



福岡県協会設立40周年を迎える新年度が始まります。23年度に実施した第2回実態調査アンケートの意見欄に「ビルメンが再生するための新しい事業を開拓してほしい！」旨の要望がありました。福岡県協会は全国に先駆けて“ビルメンの省エネ事業”構築に取り組んでいます。既存の地方の中小の地場ビルメン会員が参入可能なビジネスモデルを確立しようと挑戦しています。そのゴールには、設備員のみならず“エコ・クリーンクルー”や“エコ警備員”的活躍も視野に置いています。

『節電・省エネ・省コストセミナー』開催のお知らせ

全協主催の福岡セミナーを準備しています。斯業関係者だけでなく、行政・ビルディング協会・商工会議所・マスコミや協賛団体等の横断的参画を呼びかけています。

何を考えるセミナー？・・・3.11大震災と福島原発事故によってもたらされたエネルギー需給の不安定化、さらに円高・産業空洞化・一次エネルギーコストの高騰・火力発電比率増加、そして温暖化ガス増大という複雑多様な負の連鎖問題にビルメンテナンスがどう立ち向かうか！

【予定】平成24年4月26日（木）午後 福岡朝日ビル

九州ファシリティマネジメント協会 FM講演会に参加して

副会長 西田 光博

3月13日、九州ファシリティマネジメント協会主催のFM講演会に参加しましたので、ご報告します。

第1部は、関西で活躍されている、いのうえFMコンサルティング代表の井上英夫様よりCSR（企業の社会的責任）／CRE（企業の不動産マネジメント）の視点で考える、備えよう『もう一つの競争力』と題し、企業のファシリティ・リスクマネジメントの実践についてのお話がありました。講師は長年パナソニックのFM部門におられ、所有建物の耐震対策にご尽力された方で、日ごろの「備え」があったので昨年の東日本大震災では、主要な拠点の復旧は比較的短期で行えたとのこと。また、福岡市の美野島にあった旧九州松下電器の建物が現行の耐震基準に満たないことから3階以上を取り壊した。その後、2005年3月20日の福岡西部沖地震が起きたとき難を逃れ、担当役員はやついて良かったと安堵したとの逸話も披露されました。

第2部は、（株）電気ビルの平峯正様より電気ビルのあゆみとFMの取組みについてお話を伺いました。新しい電気ビル共創館は、CASBEE（環境性能評価）でランクSを取得され環境に優しく、省エネかつ快適な建物であると認められたとのこと。

第3部は、新築されたばかりの電気ビル共創館の施設を見学いたしました。1フロア柱なしの広い事務所空間や高級ホテルなみのパウダールーム等素晴らしい建物でした。流石に電気ビルらしく、地下駐車場には電気自動車用充電装置がずらりとありました。



▲多目的ホール



▲地下駐車場の電気自動車の充電装置



▲清潔で機能的なパウダールーム



ビルの省エネ指南書（23）

東洋ビル管理株式会社
省エネルギー技術研究室

室長 中村 聰

空調機のチューニングポイント [其の5]

加湿（4）

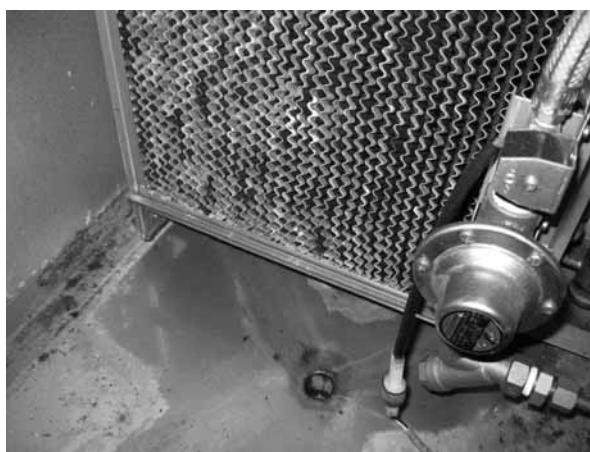
9、滴下式

滴下式とは写真—4のように上から滴下する水が膜に浸透しながら蒸発する加湿方式だ。



写真—4 空調機の加湿用浸透膜

あるビルで加湿運転している空調機の浸透膜が見えるように点検口を開けて確認したところ、かなりの量の水が蒸発せずに浸透膜下部より落下して排水口に流れている。



写真—5 空調機内部の排水口

写真—5のように排水口の周囲が濡れているのが蒸発しなかった水であるが、多分この水は暖房給気温度に近い水温であろう。

写真—6の加湿用給水栓を調べたところ全閉から全開までが9回転で殆ど全開の位置に調整されていた。これを全閉にしてから徐々に開いていったところ、半回転開けても水が出なかったが、これは水栓の遊び部分であろう。それから1/4回転

開けると水が流れてきた。

全閉から僅か3/4回転開けただけであるが、これだけの給水量でも水は完全に蒸発せずに浸透膜下部から垂れて排水されていた。1/4回転開ではこれ以上閉める訳にもいかず、外気湿度によっても蒸発量は変わってくるので、この程度の排水量は仕方がない。



写真—6 加湿用給水栓

給水量の違いを実感するために家庭の水栓を1/4開けたときと全開にしたときの水量を比較すれば、この給水量の差がどれだけの日使用量になるのかは想像できるだろう。

給水栓全開での無駄な垂れ流し状態が見えていなるならば誰でも無駄だと思って給水栓を絞るだろうが、運転している空調機の加湿状況は空調機に点検口がなければ見ることはない。

停止中となると加湿も停止しているため気が付くこともないのである。

10、4台の加湿チューニング効果

11台ある空調機の内4台が滴下式である。この4台の加湿用給水栓を調整したが、室内湿度も以前と変わっておらず、給水が多くればよい訳ではないことが実証できた。滴下式でも少ない給水量で湿度は維持できるのだ。

11・12月は前年比で上水使用量が6.9%も増えていたが、加湿チューニング後の2・3月は12.6%も減り、かなりの節水効果があった。熱は前年度の2・3月と比較して4%減であった。前年よりもかなり寒い年であったが、これも加湿チューニング効果なのであろう。

企業制服なら当社にお任せください。

ユニフォームの底力

弊社は九州地区No.1の納入実績を有し、広く各方面より評価を得ております。今、企業ユニフォームは金融機関をはじめ、各方面から見直しが進んでおります。

それはユニフォームのもつ「力」が、再評価されているからです。

おかげさまで
50周年

ユニフォームの会社 チヨダ

人への「力」

ユニフォームには、それを着る人を「プロ」として自覚させる働きがあります。また、同じ服を着る事により、メンバーの連帯感を高めたり、仕事へのモチベーションを高める効果もあります。

組織への「力」

ユニフォームは、サービス、商品理念など、企業の個性を目につけるかたちで表現するツール。そのため意識的に企業戦略に活用することにより、宣伝、広告活動以上に企業の内側に大きなプラス効果を与えることが出来ます。

社会の「力」

多様な職業につく人々が、それぞれの職務の個性に応じたユニフォームを身につけることは、質の高いサービスを世の中に普及させたり働く人をいきいきと輝かせます。

ユニフォームにて統一された正しい職場は「規律・やる気」が自然に生まれ活気あふれた団体になります。
もう一度、ユニフォームで職場の雰囲気を変えてみませんか。

safety goods 安全保護用品

使用されている安全保護用品の耐久年数は過ぎていませんか?

安全保護用品の中で、ヘルメットや安全靴には耐久年数があるのをご存じでしたか?長年使用している物を使い続けていると、目に見えない傷や劣化が進んでいる可能性があり、もし事故が起きた場合、労災認定が取れない事もあります。

そうなる前にしっかりとチェックし長年使われている物は新しい物と取り替える事をオススメします。



SS11 黒、茶、紺
規格: JIS T 8101
革製S種<普通作業用>E合格



BZ11 黒、白
規格: JIS T 8101
革製S種<普通作業用>E合格

ST#1830-FZ

ST#161V

ユニフォームの株式会社 **チヨダ**

地域密着でサポートいたします。



本 社 〒815-0032 福岡市南区塩原2丁目7番5号
TEL(092) 562-1221(代) FAX(092) 562-2511

北九州支店 〒802-0841 北九州市小倉南区北方2丁目13番3号
TEL(093) 951-1221(代) FAX(093) 921-8011

久留米支店 〒830-0016 久留米市通東町4番6号
TEL(0942) 37-1221(代) FAX(0942) 37-1222

飯塚 支 店 〒820-0068 飯塚市片島1丁目5番49号
TEL(0948) 21-1221(代) FAX(0948) 25-2440

ユニフォームショップ 〒815-0032 福岡市南区塩原2丁目7番5号チヨダ本社ビル1F
TEL(092) 562-1226(代) FAX(092) 551-2048

ホームページアドレス | <http://www.chiyoda-jp.com>



本社ビル1Fショールーム

認定研修のお知らせ

(財)省エネルギーセンター

「ビル省エネ診断技術者認定研修」のご案内

開催日：平成24年6月21日(木)～22日(金)〈2日間〉

会場：福岡商工会議所 406会議室

募集人員：40名(定員となり次第締め切り)

対象者：

ビルの設備管理者、設備業者、コンサルタント等ビルの省エネ診断や省エネ量の計算ができ、それに基づく提案を診断報告書にまとめあげられる人材を認定することを目的としている。

その他：詳細および申し込み等については、当センターのホームページでご確認ください。

<http://www.eccj.or.jp/education/build-diagnosis/01.html>

4月 各地の主な催し

【福岡地区】

- 15日 子安祭(宇美町／宇美八幡宮)
23日 山田地蔵尊春季大祭(～24日)(宗像市)
29日 白糸の滝ヤマメ釣りまつり(～5月5日)(糸島市)

【北九州地区】

- 2日 若松恵比須神社春季大祭(～4日)(北九州市若松区)
15日 乙丸の不老長寿ほら貝まつり(北九州市若松区)
29日 大富神社神幸祭、八屋祇園(～5月1日)(豊前市)

【筑豊地区】

- 6日 大根地神社春季大祭(～8日)(飯塚市)
23日 霊験寺(有木釘抜地蔵)春祭り(～24日)(宮若市)

【筑後地区】

- 5日 久留米つじまつり(～5月5日)(久留米市)
中旬 シャクナゲまつり(～5月上旬)(八女市星野村)

※紹介している催しは、場合によっては変更されることがあります。お出かけの際は各市町村に確認してください。

会員に関する各種変更のお知らせ



■会社名

東京美装興業(株)福岡出張所

■変更事項 代表者

■変更日 平成24年2月1日

【新】所長 山根 大典

【旧】所長 竹村 勝則

■会社名 (株)福岡ビル開発

■変更事項 住所

■変更日 平成24年3月2日

【新住所】〒812-0013

福岡市博多区博多駅東1丁目11番5号 アサコ博多ビル1005号

【旧】〒812-0011

福岡市博多区博多駅前4-10-4 ルミエール博多駅前1階

*電話番号・FAX番号に変更ありません。

4月 行事予定

6	金	13:30～ ビル省エネ技術者育成講習会(第2回目) 於:福岡朝日ビル地下1階会議室[15号室]
10	火	14:00～ 調査広報委員会 於:県協会会議室
12	木	14:00～ 労働福祉委員会 於:県協会会議室
13	金	14:00～ 教育研修委員会 於:県協会会議室
16	月	14:00～ 総務委員会 15:30～ 都市ビル環境の日部会 於:県協会会議室
23	月	14:00～ 第26回理事会 於:県協会会議室

● **お忘れなく** 毎月10日は「災害発生報告書」提出締切日です。
毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。

事務局からのお願い

常に最新の情報を入手するためにも、県協会のホームページ及び全協JASMINの定期的なチェックをお願いします。

シリーズ⑧ 自転車運転のルール 安全で快適な利用のために 労働福祉委員会

夜間はライトを点灯

(法第52条)

今だに無灯火の自転車で夜間走行をしている人がいます。

自分から車などの対向車は確認できても、対向車からは自分が見えていない、もしくは非常に見づらい状態にあることへの配慮が足りません。前照灯を必ず装備して、事故のない走行を心がけましょう。

違反した場合 5万円以下の罰金



建築素材のメンテナンス

シリーズ：第8回

石材とメンテナンスの話

蘇財(SOZAI)アドバイザー 宮島 博史

今回は、石材の研磨に関して述べたいと思います。鏡面仕上げの石材が表面の傷によって光沢をなくしている時、本来の自然な輝きを取り戻すには研磨するしかありません。

もともと石材は工場で研磨されるものでしたが、1990年頃よりダイヤモンドディスクの改良や研磨工具の進歩に伴い、ホテルロビーの大理石等を現場で研磨し、光沢を復元する技術が登場してきました。現在では清掃業界にもさまざまな研磨材が紹介されていますが、大理石と御影石を例に挙げて「研磨」の基本を考察します。

大理石の硬さは前号でも述べましたが、硬度3~4と比較的軟らかく、光沢復元作業も3~4工程で完了することができます。傷の深さにもよりますが、大理石専用ダイヤディスク(M)を使用して、通常400番→800番→1500番→3000番の4工程で光沢度70程に回復します、光沢復元は、いかに最初の傷を取るかで仕上がりが左右されます。高番手のみで簡単に済ませようとしても、下の傷が残っていると、どんなに時間をかけて研磨しても光沢は出ません。

色や艶は光の反射で視覚に入るものです。傷があると光が乱反射して曇って見えます。まず粗い番手でしっかりと傷を取り、その番手で付けた傷を次の番手で取りながら順番通りの正しい工程を踏まなければ光沢は蘇りません。ちなみに粗番手(200~800番)は傷を削り取るもので、サンディング(削り)工程に使われ、高番手(1500~8000番)はポリッシング(磨き)工程に使用されるものです。

大理石などカルシウムを多く含む石材は光沢度30~40程の下地があれば、カルシウム反応型ケミカル作業(クリスタリゼーション)によって大理石表面を結晶化し、いっきに光沢度80~90程に仕上げることができます。但し、使用する時は養生や希釈濃度、反応時間の見極めなど細心の注意が必要です。

次に御影石ですが、硬度6~7と硬いので、一旦付いた傷を取り、光沢を復元するには多くの工程が必



写真(上) 研磨前
写真(右) 研磨後



要です。御影石専用ダイヤディスク(G)を使用して、通常200番→400番→800番→1500番→3000番→6000番と6工程ですが、傷の深さによっては100番から開始する場合もあります。また、使用するポリッシャーもトルク(回転の強さ)が高く、加重(重り)をかけるタイプのものが需要です。カルシウムを含まないため、研磨材のみで時間をかけた作業となります。

石材研磨の注意点として、ワックスが塗ってある場合は、完全に剥離をしてから始めてください。残留があると、ワックスの樹脂分がダイヤディスクに絡んで研磨に支障が出ます。

黒系の石材(大理石ネグロマルキーナ・御影石インパラブラックなど)は、光沢は出るもののがグレーの仕上がりで黒くはありません。別途加工が必要です。また、特殊な大理石で緑色の蛇紋石は時間をかけて研磨しても、光沢度60前後と極めて光沢の出にくい石です。

最後に、現在ブームのセラミックタイルは、メンテナンスフリーと言われているだけに表面の硬度も7~8と硬く、汚れにくいのですが、一旦傷が入ると研磨は大変難しいので正しい日常管理を実施してください。

以上、石材研磨に関する考察でした。次回は、石材のいろんな汚れとその対処について検証します。